

# 福島第一原子力発電所の状況

平成 25 年 2 月 22 日  
東京電力株式会社

## < 1. 原子炉および原子炉格納容器の状況 > (2/22 11:00 時点)

号機	注水状況		原子炉压力容器 下部温度	原子炉格納容器 圧力*1	原子炉格納容器 水素濃度
1号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 1.9 m <sup>3</sup> /h	17.8	106.8 kPa abs	A系： 0.00*2 vol %
		給水系：約 2.4 m <sup>3</sup> /h			B系： 0.00 vol %
2号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 5.5 m <sup>3</sup> /h <sup>3</sup>	31.8	5.67 kPa g	A系： 0.02 vol %
		給水系：約 0.0 m <sup>3</sup> /h <sup>3</sup>			B系： 0.03 vol %
3号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 3.4 m <sup>3</sup> /h	31.1	0.25 kPa g	A系： 0.16 vol %
		給水系：約 1.8 m <sup>3</sup> /h			B系： 0.15*4 vol %

\*1: 絶対圧(kPa abs) = ゲージ圧(kPa g) + 大気圧(標準大気圧 101.3 kPa)

\*2: 計器点検作業に伴うデータ欠測のため、直近で計測できている 2/22 5時現在の数値を記載。

\*3: 下記 2/20 ~ 2/22 にかけての作業に伴い、原子炉注水流量変更中。

\*4: 計器点検作業に伴うデータ欠測のため、直近で計測できている 2/22 5時現在の数値を記載。

[2号機]・H25/2/20 ~ 2/22 [3号機]・H25/2/25 ~ 2/27

原子炉注水設備において、3月に給水系の信頼性向上工事を予定しており、工事時に給水系からの注水を停止する予定。工事を行う前に給水系からの注水を上記の期間一時停止し、炉心スプレイ系(CS)のみの注水を実施し、原子炉の冷却状態に有意な影響がないことを確認する。

H25/2/20 13:16 給水系の信頼性向上工事に伴い、2号機原子炉注水について、給水系からの注水量を約 1.9m<sup>3</sup>/h から 0m<sup>3</sup>/h、炉心スプレイ系からの注水量を約 3.4m<sup>3</sup>/h から約 5.5m<sup>3</sup>/h に変更。

[3号機]・H25/2/22 15:00 原子炉への注水量の変動が確認されたため、給水系からの注水量を約 1.8 m<sup>3</sup>/h から約 2.0 m<sup>3</sup>/h、炉心スプレイ系からの注水量を約 3.4 m<sup>3</sup>/h から約 3.5 m<sup>3</sup>/h に調整

## < 2. 使用済燃料プールの状況 > (2/22 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	使用済燃料プール水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	9.5
2号機	循環冷却システム	運転中	11.1
3号機	循環冷却システム	運転中	8.3
4号機	循環冷却システム	運転中	20

\* 各号機使用済燃料プールおよび原子炉ウェルヘビドラジンの注入を適宜実施。

## < 3. タービン建屋地下等のたまり水の移送状況 >

号機	排出元	移送先	移送状況
2号機	2号機 タービン建屋	3号機タービン建屋	2/18 14:12 ~ 移送実施中
3号機	3号機 タービン建屋	集中廃棄物処理施設 [ 雑固体廃棄物減容 処理建屋 (高温焼却炉建屋) ]	2/15 13:55 ~ 移送実施中

・H25/1/28 東北地方太平洋沖地震により、建屋および屋外トレンチが浸水している5・6号機について、建屋内の水位上昇を抑制するため、建屋内滞留水の移送を継続しているが、更なる安全性向上に資することを目的として、非常用ガス処理系\*1の屋外トレンチから仮設タンクへの滞留水の移送を開始。なお、当該作業については、2月中旬まで、適宜、実施する予定。

\*1 原子炉建屋内の空気を高性能のフィルターで浄化して排気筒より放出する系統で、(A)、(B)の2系列ある。

< 4 . 水処理設備および貯蔵設備の状況 > (2/22 7:00 時点)

設備	セシウム 吸着装置	第二セシウム 吸着装置 (サリー)	除染装置	淡水化装置 (逆浸透膜)	淡水化装置 (蒸発濃縮)
運転状況	停止中	運転中*	停止中	水バランスをみて 断続運転	水バランスをみて 断続運転

\* フィルタの洗浄を適宜実施。

・H23/6/8 ~ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付。

< 5 . その他 >

・H23/10/7 ~ 伐採木の自然発火防止や粉塵飛散防止のため、5, 6号機滞留水の浄化水を利用し、散水を適宜実施中。

・H24/4/25 ~ 地下水による海洋汚染拡大防止を目的として、遮水壁の本格施工に着手。

・H25/1/8 ~ 4号機燃料取り出し用カバーのクレーン支持用架構および燃料取扱機支持用架構の鉄骨建方を開始。

・H25/2/21 2号機原子炉建屋オペレーティングフロアのガンマカメラによる再調査実施。

・H25/2/22 1号機トール室調査を実施。

・H25/2/25 ~ 2号機TIP (移動式炉内計装系)案内管の健全性確認を実施予定。

以上